
2018年度春学期 授業シラバス

科目名： 日本前近代史
担当者： ブルース・バートン (Bruce BATTEN)
曜日と時限： 金・2
教室： C401

授業概要：

この授業は日本の前近代史の概説である。進め方としては、テキストの流れにそって、各時代の特徴や出来事について考えていく。扱う時代は基本的に原始時代から幕末までで、近代・現代については、適宜触れることもあるが、深く取り扱わない。授業形式は、分類上「講義」であるが、ディスカッションも可能な範囲で取り入れる予定。

※ この授業は、Obirin e-Learning (Moodle) を使用しているため、学校や自宅のパソコンから授業のサイトを定期的にアクセスすることが要求される。

到達目標：

- 読解力を身につけること。
 - 物事を批判的に考える能力を身につけること。
 - 歴史学とは何かを理解すること。
 - 日本前近代史に関する基礎的知識を身につけること。
 - 現代日本社会の歴史的背景を把握すること。
-

授業計画：

※ 海外出張などにより授業の日時に変更が生じる場合があるので予めご了承ください。

4月13日（金） 授業の内容・進め方

4月20日（金） 原始の列島と人類社会

『日本社会の歴史』上、1頁-23頁

- 4月27日（金） 首長たちの時代
『日本社会の歴史』上、25頁-58頁
- 5月4日（金） みどりの日
- 5月11日（金） 国家形成への道
『日本社会の歴史』上、59頁-87頁
- 5月18日（金） 「日本国」の成立と列島社会
『日本社会の歴史』上、89頁-133頁
- 5月25日（金） 古代小帝国日本国の矛盾と発展
『日本社会の歴史』上、135頁-210頁
- 6月1日（金） 古代日本国の変質と地域勢力の胎動
『日本社会の歴史』中、1頁-74頁
- 6月8日（金） 東国王権の出現と王朝文化の変貌
『日本社会の歴史』中、75頁-140頁
- 6月15日（金） 東西の王権の併存と葛藤
『日本社会の歴史』中、141頁-202頁
- 6月22日（金） 動乱の時代と列島社会の転換
『日本社会の歴史』下、1頁-52頁
- 6月29日（金） 地域小国家の分立と抗争
『日本社会の歴史』下、53頁-91頁
- 7月6日（金） 再統一された日本国と琉球王国、アイヌ社会
『日本社会の歴史』下、93頁-129頁

7月13日（金） 展望—十七世紀後半から現代へ
『日本社会の歴史』下、131頁-164頁

7月20日（金） レポートに関する相談など

7月27日（金） レポート提出と発表

授業時間外学習：

オンライン宿題（毎回）

教科書：

- 網野善彦『日本社会の歴史』上（岩波新書 500）岩波書店、1997年
 - 網野善彦『日本社会の歴史』中（岩波新書 501）岩波書店、1997年
 - 網野善彦『日本社会の歴史』下（岩波新書 502）岩波書店、1997年
-

参考書：

- なし
-

成績判定基準：

成績評価の前提として、授業時間数の3分の2以上の出席がなければならない。

成績判定は、（1）レポートの内容（50%）と、（2）（適宜課する宿題も含め）授業への積極的参加（50%）による。

評価基準は以下の通り：

A=特に優れた成果をあげたもの

B=優れた成果をあげたもの

C=一定程度の要求を満たす成果をあげたもの

D=合格と認められる最低の成果しかあげられなかったもの

F=合格と認められる最低の成果をあげなかったもの

教員との連絡方法：

- オフィス：崇貞館 5F B521 号室
- オフィス・アワー：水・2、金・1
- メール：bruce@obirin.ac.jp